

肝付町農業委員会委員の応募状況の公表について

肝付町で募集していた農業委員の候補者について、推薦及び応募の募集期間を終了したため、農業委員会等に関する法律(昭和26年法律第88号)第9条第2項及び同法施行規則第6条第2号、並びに肝付町農業委員会の委員選任に関する規則第7条の規定に基づき、応募状況を公表いたします。

- 推薦を受けた者及び応募した者の数
推薦を受けた者 2名(うち認定農業者 2名)
応募した者 16名(うち認定農業者 7名)

■ 推薦及び応募の状況

受付番号	振興会	氏名	年齢	性別	職業	推薦・応募	推薦又は応募の理由
1	八幡馬場	横山 一郎	70	男	農業	応募	農業者の減少高齢化が加速する中、認定農業者・担い手を育成し、農地の集約を図り、生産性の高い農業を実施することにより、将来性のある農業に貢献したいため農業委員に応募しました。
2	論地	永野 易美	77	男	農業	応募	私はこれまで農業委員を4期(12年)努めて参りました。地域農業に関わる中で、農業者の高齢化が進み、後継者不足に伴う離農の増加により、耕作放棄地の発生が課題になっていることを実感しております。 このような課題に対し、農地の適正利用の推進や担い手への農地集積を進め、地域農業を守り次世代につなげていくことが重要であると考えております。これまでの経験を活かし、地域の実情に寄り添いながら農業委員としての役割を果たすべく尽力したいと考え応募しました。
3	下住下	内村 綾美	73	女	農業委員	応募	推進員の方と連絡を取りながら、農家の方々の協力をもらい、肝付町の農業繁栄に努力します。
4	上之馬場1区	内村 香織	44	女	農業(自営業)	応募	農業委員として、1期目を終えようとしています。 バンク法への移行もあり、初めてのことばかりでたくさんの不安もありましたが、農家と農地の所有者をつなぐことができ、とてもやりがいを感じています。 地域の大切な農地を守るために、1期目の経験を活かし、課題解決に尽力したいと思い応募します。
5	平後園	立迫 直美	52	女	自営(農業)	応募	農業委員を三年務めさせていただき、初めて聞く言葉や目にするものばかりで、農業に携わっているにも関わらず無知な自分がいたことに気づかされました。農業情勢が毎年厳しさを増す中、温暖化、高齢化そして資材の高騰などで農業者が減少していくのではないかと懸念されます。農業後継者、経営規模拡大を考える農業者に条件のよい農地の貸し借りや情報発信の手助けができればと思うとともに、更に農業についての知識を深め、丁寧でかつスムーズに行政と地域のパイプ役として、地域農業の発展を目指した委員会活動に貢献したいと思い、応募いたします。
6	馬込	黒江 幹也	68	男	農業	応募	地域の皆様の為に、がんばります。
7	栢木	上高原 正人	74	男	農業	応募	令和5年より農業委員として活動することとなり、地域農業の現状を目の当りにして、改めてその行く先に不安を感じました。 微力ながら町農業の発展・維持に努めて参りたいと思います。
8	富山	福田 智浩	50	男	農業	個人推薦	福田氏は、農大卒業後、後継者として両親と共に農業に従事し、その後、農事組合法人を設立する等、本町の若手農家のリーダー的存在である。これまで3期、現職として農業委員をつとめながら事業拡大を図る等、本町の農業生産額拡大に期待を持てる存在です。
9	富山	上名主 辰也	48	男	農業	応募	今まで、推進委員1期、農業委員2期務めてきました。農業を取り巻く環境は刻々と変化しており、厳しさを増しています。また、農業者の高齢化により離農、後継者がいないことなど耕作放棄地が増えています。このような状況を少しでも食い止めるため、また、肝付町農業の発展(儲かる農業)に貢献したいと考え応募しました。
10	富山	末次 健一	76	男	農業	応募	大区画農地作り
11	東大園	坂口 利邦	65	男	農業	応募	肝付町の農業振興の手伝いがしたい。
12	大平見	冷水 正行	76	男	農業	応募	肝付町の農業を守り、発展させていくため、50年以上の経験を生かして、移住者や担い手の育成指導にも協力したい。
13	本地	美坂 美智子	68	女	農業	応募	平成26年から12年間、農業委員、農地利用最適化推進委員の活動中、農業従事者がへり、耕作放棄地が多くなった。 その為、少しでも農家さんのたすけになればと思っています。
14	大窪	大窪 輝則	72	男	農業	応募	農地中間管理事業についてよくまなびたい。
15	新生町	山下 昭司	71	男	農業 農業委員	応募	1期3年の農業委員を務めてきて農地の有効活用や後継者育成など、地域未来を担う重要な役割でやりがいのある仕事だと感じました。 さらに農業委員としての活動を広げたいと思い応募しました。
16	西が丘	中村 悠喜	42	男	農業	個人推薦	町内の、農家の受け皿として、若手米農家と栽培技術の高位平準化を図りながら連携して米の集荷販売を実施し、スマート農業のモデルとなる県内でも有数の米農家である。人望も厚く、農家ははじめ多方面の方々からの信頼は測り知れないものがあります。今後高齢化が進み離農が増えていくのは目に見えています。このような現状の中、農地をどうにかしていきたいとの思いが強く、自ら中心になって農地の集約化・集積に積極的に取り組む認定農業者である。
17	上之原	福元 強	48	男	農業	応募	今まで、土地改良区の職員として農業用施設の維持管理に務めてきました。 農業農村を取り巻く環境は土地持ち非農家の増加・高齢化による離農・担い手不足・所有者不明の農地など大きな課題を抱えております。このような課題を少しでも解決し、活力ある農地利用の最適化に取り組みたいと思い応募しました。
18	鹿屋市(元津曲)	下園 政雄	44	男	農業	応募	農業に従事して15年が経ち、就農当初から規模拡大のサポートを多くの農業委員の方にお世話になってきました。自分の経営が落ち着き、地域での役割が変わりつつある中で、今の自分に出来る地域への貢献と恩返しが農業委員として活動することだと考えたからです。